

公表

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果

事業所名 いきるちから5

公表日 令和8年 3月 1日

利用児童数 18人

回収数 12人

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	8	3		1	大きく身体を動かす取り組みについては公園や、河川敷などを利用しています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	1		1	市で指定されている10人につき2人以上のスタッフ配置をしております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10			2	生活動線を考慮した設備配置になっております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1	衛生面について、毎日掃除をするとともに、空気清浄機、加湿器など用いながら、防疫体制を築いております。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	8	3		1	出来ない事だけに焦点を当てるのではなく、出来ることを伸ばし、自信を十分につけたところで、苦手なことに挑戦していくプロセスを長期的に組んでいます。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	11			1	市が指定している5領域を網羅した支援内容を作成しております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11	1			モニタリング時の保護者の方からのお話、現場スタッフの意見を総括して計画を作成しております。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10	1		1	個別支援計画については本人支援（課題）を3つ、家族支援を必ず入れるようにしております。移行支援については今までに事例がなく、ゆくゆくはきめ細かく対応していく予定です。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11	1			支援計画の中身を細分化した取り組みを考え、日ごろの支援に反映しています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1	担当者をローテーションし、常に多角的な目線を持った取り組みを思案しております。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	8	1	1	2	学童、児童館との交流機会がございますが、他事業所とのイベント参画などは積極的に行っております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	1			契約時に約2時間ほど説明の時間を設けております。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11			1	計画書の説明についてはモニタリングの際に今後の取り組みについての内容踏まえ説明しております。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	2	1	2	ペアレントトレーニングについては啓蒙的に行う事のリスクを考え、原則行っておりません。家族同士の茶話会などは定期的に開催していく予定です。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	12				常に児童の様子を観察し、異常があれば相談させていただいております。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	10	2			全スタッフが「子育て」という課題での助言が出来るわけではないので、ニーズが出てきたときに子育て経験者が適切な助言が出来るように体制を作ります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11	1			一般社会で生きていくためのメンタルタフネスを考え、敢えて厳しい対応をしているところもあります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	1		6	保護者参加型のイベント、茶話会などについて、ニーズを考え、定期的に開催する予定です。きょうだいの関係性について、必要であれば介入していく事はありますが、ケース的に稀です。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11			1		基本児発管が対応していますが、内容によってはすぐに対応できない案件もあり、担当スタッフが対応するなど、出来る限りベストなご提案が出来るように進めております。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11	1				基本LINEでのやり取りはしておりますが、業務的なやり取りが多く、本来努めないといけない意思、意向についての提起もバランスを考え、増やしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	1		1		連絡帳はご利用時、ブログはほぼ毎日情報発信しております。重要な事項についてはLINEと書面で通知するなどの工夫をしております。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10			2		データの取扱い、帳票の持ち出しなどについては厳しくルール設定し、漏洩の内容努めております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1		1		各マニュアルについてはBCP安全計画に基づき作成、更新をしております。また契約時に緊急時の対応について詳しく説明しております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	11			1		災害、火災、不審者対応などの訓練は定期的に行っております。日々の連絡帳にはその日の様子を記載しております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11			1		100%の安全はあり得ませんが、遠足に行くなら下調べ、スケジュールなどを確定し、安全に過ごしていただけるよう準備を前提に活動しております。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	9	1		2		軽微な事故、ケガについても早急に保護者に一報を入れております。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11			1		行き渋りや、「行きたくない」理由がある場合、適切に本児に説明、促し対応をしております。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	1				楽しむ場所であるだけでなく、一定の緊張を経験をする場所として balanよく過ごしていただくことを第一に考えております。
	29	事業所の支援に満足していますか。	9	1	1	1		人の相性がある限り、すべての方に満足いただくことは難しいところ、我々の取り組みに賛同いただける方には相応の尽力を致すところです。